



2018年度(平成30年度)  
峯 第2号 第27号(復活通巻)  
平成30年9月30日発行

I.山行 公益事業等 報告	-	1~7
II.行事等 報告	-	7~10
III.今後の予定	-	10~11
IV.その他 案内・連絡	-	11~12

## I. 計画山行・個人山行 報告

### 1. 公益事業報告 杉峠 登山道整備

日時 : 6月30日(土) 天気:雨  
 ルート : 三ツ谷 - 杉峠  
 参加者 : ①班 織田、大庭、田中  
 ②班 町口、田井、安田  
 ③班 中川、藤井あ、樽矢  
 以上9名

3班に分かれて行動開始。 雨を心配していたが、  
 ①班と②班が白山展望台に着いた途端に大降りの雨となる。  
 しばらく雨宿りをしていたが、止む気配がない。  
 先に出た織田さんを追いかけて杉峠に出て、刈りながら下る。  
 白山展望台に戻ると、そこは綺麗に刈られて広場になっていた。  
 ここで②班と合流してランチ。  
 下りながら③班と合流して全員揃って登山口に戻る。  
 皆さま、ご苦労様でした。

コースタイム：瀬名道の駅(7:00)～登山口(8:00)～別山展望台  
 (9:00)～白山展望台(10:00)～杉峠(11:00)～白山展望台(13:30)  
 ～別山展望台(14:30)～登山口(15:30)



[杉峠 登山道整備 文：田中 写真：中川]

## 2. 個人山行報告 燕岳(2,763m)

日時 : 2018年7月23日(月)、24日(火) 天気: 晴れ  
ルート : 中房温泉登山口～燕岳ピストン  
参加者 : 藤井あ 単独

友人との山行予定であったが、諸事情によりソロにて燕岳へ。平日でも駐車場が混むという事で、前日21時に金沢を出発。

1時に有明荘駐車場到着。すでに空気が少ない感じだった。しばし仮眠。6時半に中房温泉燕岳登山口スタート。

平日だが、登山口はすでにかなりの人がいた。

今日も暑い日になりそうだから、ゆっくり登る。

北アルプス三大急登・・・気がつけば合戦小屋。

目当てのスイカを食べたが、1人では大きく困惑したが、ペロリとたいらげて、スタート。

小屋からは太陽の日差しが容赦なかったが、展望もあり休み休み進む。燕山荘や、槍ヶ岳、大天井岳、常念岳が見え心踊る。

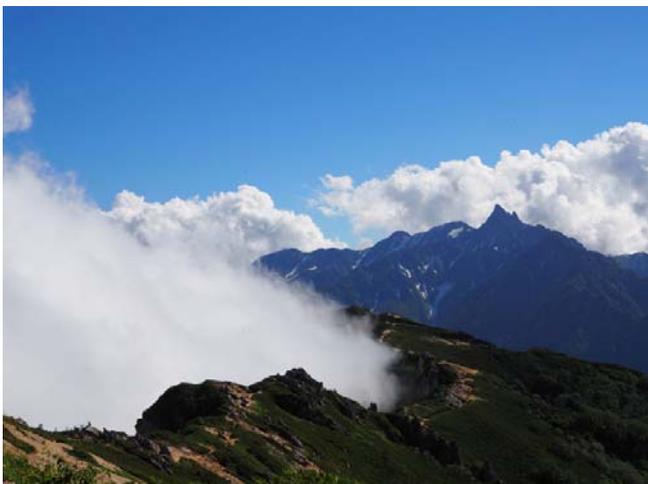
高度をあげると、高山植物も目にはいるようになる。

雨が降らないためチングルマも元気がない。

燕山荘直下の登りを登りきると、目の前には絶景が広がり思わず声が出た。本当に素晴らしい。



〈↑燕岳 ↓槍ヶ岳を望む〉



11時半前に燕山荘到着。チェックインを済ませ、部屋案内まで休憩と周辺散策。すでにコマクサは終わりに近かった、残念。

12時過ぎに部屋を案内されて、偏頭痛悪化の為横になっている

と、同部屋の方が次々やってこられた。

皆さんソロだそうで、喫茶にて談笑。夕食時に、支配人のホルン演奏。夕食後は、夕焼け観賞。夕陽に輝くコマクサ、燕岳を堪能して就寝。

〈槍ヶ岳 二様〉



2日目、今日も快晴。素晴らしい景色。同部屋の2人は大下りの頭まで。待ち合わせ時間を決めて、私は燕岳へ。人も少なくてのんびり写真撮影。暑いので北燕岳は諦めて、燕岳と周辺を散策して、燕山荘へ戻り、2人と合流し下山開始。途中、3人でスイカを食べてお昼には下山完了。

有明荘にてお風呂を頂き、帰宅。

ソロで不安と寂しさがあったが、素敵な出会いもあり改めて山のすばらしさを感じた山行でした。

次は、常念岳縦走にチャレンジしたいと思う。



〔燕岳 文：・写真：藤井あ〕

### 3. 個人山行報告 白山大汝小屋撮影行

日時 : 2018年7月24日(火) 天気: 晴れ  
ルート : 別当出合から大汝峰 往復  
メンバー : 大幡 単独

「大汝小屋の写真を撮ってきてないか」という声を聞いていたので、7月24日大汝に出かけた。

別途出合6時出発、16時帰着とフル活動だったが写真を撮ってくるのが精一杯であった。年は取りたくないものだ。

小屋の状況は、昨年屋根を補修したところはさほど変化がないのではと感じられた。両妻側にある明り取りからは、雨が吹き付けば漏れてもしかたない状況の様だった。

屋根は板金を新たに葺き直す必要もあるようだ。

他にもいくつか補修すべき箇所がある。少々時間をかけて調べ検討の必要があるように感じた。



[白山大汝小屋撮影行 文・写真: 大幡]



### 4. 個人山行報告 火打山(2,461.7m)

日時 : 2018年7月28日(土)~30日(日) 天気: 晴れ  
ルート : 笹ヶ峰登山口より火打山~黒沢池湿原を周回  
メンバー : 中川、藤井あ、町口

28日

23:00 知人の厚意により登山前泊として登山口近くのリゾートマンションに宿泊させてもらう。

(米騒動勃発...白米を忘れて道中砺波で購入)

29日

06:00 笹ヶ峰火打山登山口へ向かう途中、赤倉山に虹！  
幻想的である。

07:00 登山口、いよいよ珍道中？スタート。

木道が続き木漏れ日が差し込み気持ちよく歩く。  
だんだんとスピードが上がり中川さんからアドバイス。  
「ゆっくりでいいんだよ」そうそうゆっくり。

08:00 黒沢橋着、きれいなおいしそうな水。

程なく十二曲りに来る。 蒸し暑く汗が凄い。  
気合いを入れ気持ちをトップモードに切り換える...が、  
それほどでもなく登り切る。 暑さで上着を着替える。

11:00 富士見平着、足の具合と暑さで少し不安になりながら

高谷池ヒュッテへ向かう。

道の両サイドから少しずつ花が顔を出してくれている。

12:35 高谷池ヒュッテ着、早速テント2張りの準備。

藤井さんはマイテントデビューだそうだ。

中川さんにしっかり教えてもらい完成する。

その後天狗の庭まで手ぶらで散策。 15キロの荷物がないので気持ちよく回りをしっかり見ることができる。

ハクサンコザクラ、キヌガサソウ、チングルマ、など花盛り、感動のあまりポーとしていたら火打山がスッキリ顔を出してくれて又、感動。 「きれい」の一言。





15:00 テント場に戻り焼酎で先ず乾杯。

藤井シェフから夕食「お好み焼き」、朝食「親子丼」の説明。  
お好み焼き・・・これは楽しい。 三人が子どもに返ったように  
ワイワイはしゃぐ。 ところで味の方は？これが又最高、  
思わず「ママ、御愛想」と言ってしまった、おいしかった。

19:00 過ぎ 夕日が雲の間から少し見える。

(中川さん既に熟睡)

20:00 就寝

02:00 夜中に目が覚める。 満月で星もグッド。

少し寒くなってきたので又眠る。

30日

04:00 起床、朝食 シェフは牛飯、五目飯(保存食)に親子丼を  
乗せる。 これが又最高の味。

レシピを聞いたら「アバウトです」とのこと。

06:00 火打山山頂へ。 快晴、無風。 天狗の庭が極楽だ！

ワタスゲ、逆さ火打山、朝露の花たち、グッド、グッドを連発、  
しあわせだ。

07:00 雷鳥平、 08:10 頂上着、 360° のパノラマ。

あ〜、わ〜、おお〜 としか声が出ない。

北岳、富士山、八ヶ岳、槍ヶ岳、劔岳 と見える、

みんな登ったぞ〜。

〈妙高山〉



本当にきれいだ。 下りではアサギマダラが自分たちと遊んで  
くれた。

10:30 高谷池ヒュッテ着、撒収し茶臼山経由で黒沢池に向かう。

13:00 黒沢池ヒュッテ着、黒沢池湿原経由でゆっくり下山、  
広大な湿原、尾瀬だ！

16:00 笹ヶ峰登山口着

今回の山行は天候、景色、食事のどれも非のうちどころのない  
登山だった。

[火打山 文：町口 写真：藤井あ]

〈逆さ火打、天候が良く風も無く最高の撮影条件〉



## 5. 個人山行報告 鹿島槍ヶ岳(2,889m)

日時 : 2018年8月10日(金)~11日(土) 天気:ガス、雨  
ルート : 柏原新道~種池山荘~冷池山荘~鹿島槍ヶ岳~柏原新道  
メンバー : 藤井あ、田原

前日、2100に金沢を出発し柏原新道駐車場にて仮眠し、0700にスタート。日差しが無いのが有り難いが、蒸し暑く、景色はゼロ。ケルンまで頑張って登る。後はだらだらと登り、景色が見えないので飽きてくる。

1120に、種池山荘到着。ガスで視界悪い。



名物のピザを注文。  
15日までの限定で1日20個。  
山で焼きたてピザをいただけるとは。



種池山荘周辺の斜面はチングルマが群生しており、次は花の頃に絶対に来ようと二人で約束し出発。

爺ヶ岳の登りに暑すぎて悪戦苦闘。爺ヶ岳南峰1300着。

南峰下りでコマクサとトウヤクリンドウに癒され、中峰1345着。



ガスで鹿島槍ヶ岳は見えず。ここからの稜線が長い。途中で雷鳥の親子に遭遇。大きい…立山の雷鳥と違う。



冷乗越1445着。ガスの切れ間から冷池山荘が見えたが、あれ? おかしいくらい下る。帰りの登り返しに不安を感じ、1500に山荘到着。長い長かった。



無事に到着出来て良かった。平日でもかなりの宿泊者がいるようで、食事は2回目。

夕陽が見えたと思ったらガスがすぐにかかり、雨が降ってきた。明日は雷と風が心配。

夕食後は、梅酒で乾杯し、明日に備えて寝就。

2日目は、朝食をお弁当にしてもらい0500出発。ガスが凄い。布引山途中で雨具着用。

霧雨から雨に変わってきた、風はあまり強くない。

布引山0615着。鹿島槍の途中のお花畑は見事であったが、雨のため撮影できず。鹿島槍ヶ岳0710着。視界ゼロ。

早々に下山開始。またまた雷鳥の親子に遭遇。

天気が悪いと雷鳥に出会える。複雑だ。

雨雲を抜けたので雨も気にならなくなった。

0900山荘にて朝食を食べ0930下山開始。不安な登り返しに

返り討ちに合う。時折雲の間から青空が見えるが、鹿島槍は見えぬ。昨日はガスのためよく分からなかった稜線が今日ははっきりと見える。爺ヶ岳の中峰、南峰がよく見える。

長い長い稜線歩き。その先に種池山荘が見えたが、登り返しにまたまた返り討ちに。



種池山荘のチングルマは雨の滴が輝きとても綺麗であった。種池山荘は山の日な事もあり賑わっていた。小休止後出発。また長い道をひたすら下る。ふと振り返ると、ガスが晴れ稜線に種池山荘が見える。後少しが長かったが、1540に登山口に到着。無事に下山。いつか行きたかった鹿島槍。

一緒に登ってくれた田原さんに感謝。キツイ登りも頑張れた。今回は鹿島槍は見る事が出来なかったが、長い行程を歩けた事が自信になった。



[鹿島槍ヶ岳 文・写真：藤井あ]

## 10. 個人山行報告 太田会員より

太田会員より山行報告を頂いています。

7月は老齢と暑さのため4回の山行で終えたとのこと、声かけすると同行してくれるお仲間も居られて安全第一を心がけて山行されているとのこと、最近ピークハントは止め、山頂より途中の散策を楽しまれているとのこと。との近況を寄せて頂いています。行動力・健脚に脱帽です。

6月2日(土) 日野山 中平吹～山頂往復 太田他2名

6月7日(木) 赤兎山 小原峠～山頂往復 太田他4名

6月10日(日) 医王山 西尾平P～白兀山往復 太田他2名

6月16日(土) 第一回県民講座「白山登山と高山植物」白山自然保護センター  
石川県自然解説員研究会、太田会員は自然解説員としても活躍されています。

6月19日(火) 初糠山 天生峠～天生湿原～山頂～木原湿原～天生峠 太田他3名

6月25日(月) 大倉岳 尾小屋鉱山資料館口～作事峰～仏峠～山頂～大倉高原スキー場～尾小屋鉱山資料館 太田他6名

7月3日(火) 白木峰(1,596m) 庵谷「21世紀の森」～白木峰P～白木峰～小白木峰 太田他3名

7月11日(水) 白草山(1,641m) 岐阜県 下呂温泉～乗政温泉～新開～キャンプ場～ゲート(右)登り口～山頂往復太田他4名

7月18日(水) 鞍掛山 滝ヶ原登山口～仙人岩コース～山頂～中ノ谷コース 太田他6名

他、立山弥陀ヶ原散策 室堂ターミナル～室堂平～天狗山荘に向け遊歩道散策 太田他2名

8月6日(月) 鞍掛山 我谷鶴ヶ滝～山頂～我谷下山 太田他3名

8月11日(土) 刈安山 クマの餌調査(下見登山)、那谷アンテナ山 太田単独

8月18日(日) 医王山 クマの餌調査 医王の里、霧晴れ峠、奥医王山 参加者21名

8月19日(日) 刈安山 クマの餌調査、那谷アンテナ山 太田他2名

8月22日(水) 深田久弥山の文化館・資料文献室開設式参加

8月25日(土) 宝達山、碁石ヶ峰 太田他3名

公益事業 白山親子登山教室、計画山行 八海山、計画山行 北穂高岳 東稜(ゴジラの背)、他同時期個人山行については悪天候の為、中止となりました。

## II. 行事等 報告

### 1. 月次集会 三水会

日時 : 7月18日(水)  
場所 : 金沢総合体育館第三会議室  
参加者 : 樽矢、津田、中川、岡本、町口、堀、埴崎、藤井、安田健、田井、前田、池本、中嶋 計13名

7月度の月例会報告

主な議題

- ① 白山親子登山教室直前打合せ
- ② 上高地山研集会の参加者確認及び食糧買い出し都合など
- ③ 直前の山行報告 (唐松一五竜縦走) 中川
- ④ 登山教室の傷害保険付保準備

1、白山親子登山教室 参加者が固まりだしている 7家族14名(7/18現在)ので、それぞれ3班に分け3隊構成とし、各隊にリーダーとサブリーダーを決定する

1班 リーダー 八十嶋 サブリーダー 樽矢

2班 リーダー 田井 サブリーダー 中川

3班 リーダー 町口 サブリーダー 安田

救護販 松井 宮本

会計 藤井

サポート 岡本 池本(25日) 梅津(子息) 谷内 埴崎(26日)

上記を計画書に記載し、参加者及び支部員へ配信とする。座学について、石森会員より60分予定にて「紙芝居+PP」にて白山講義。八十嶋会員より「登山全般及び持ち物、靴など」の説明等、座学の時程については、計画書明記とする

2、上高地山研集会

堀事務局より現在21名の参加申し込みがある、2日目の十石山については参加者がいないので取りやめとする

2日目の上高地自然観察ツアー(参加費500円)実施するので、希望者は事前に申し込むこと

8:30センター前集合 11:30まで梓川右岸を明神まで 明神にて解散

3、後立山 唐松岳・五竜岳の画像報告(中川)

4、親子登山教室の座学及び登山について傷害保険を掛けるので

岡本さんから保険代理店の連絡先受領 堀事務局長から名簿など渡して付保する

連日の猛暑の中、13名参集しました、ご苦労様でした

日時 : 8月15日(水)  
場所 : 金沢総合体育館第三会議室  
参加者 : 樽矢 藤井あ 堀 計3名

お盆休みの中、三水会開催の周知不足のため3名のみ参加となった。  
会の銀行口座取り扱いと親子登山教室について会計報告を行った。

日時 : 9月19日(水)  
場所 : 金沢総合体育館第三会議室  
参加者 : 樽矢 大幡 岡本 藤井 埴崎 村上 池本 中嶋 堀 計9名

1. 樽矢より町口ふるさと登山道整備総括委員長よりの登山道整備についての提案書を説明。  
内容については実行員会メンバーにて後日協議とする(10月3日予定)
2. 堀事務局より、五支部懇親山行の参加者確認 樽矢 大幡 埴崎 村上 4名(9月19日現在)
3. 8月下旬より毎週末が台風・豪雨などにより、各計画はことごとく中止となり9月三水会は映像などの報告は無し
4. 10月予定各計画については今後山行委員から案内あるとした。

#### 連絡事項

- ・石川県山岳協会から、創立50周年記念誌発行計画あり  
石川支部に会の紹介原稿を依頼する旨 池本山協理事より説明があった  
支部長にて原稿作成、了解した 締切10月24日  
なお、50周年の記念式典などはしなくて、記念誌作成のみ。

## 2. 自然保護全国集会 IN 石川

日時 : 平成30年7月8日(日)~9日(月)  
会場 : 辰口温泉「まつさき」  
参加者 : 中川、樽矢、岡本、藤江、安田、埴崎、大幡、堀、村上、前川、田井、長清、前田、大庭、織田、池本、藤井あ、町口、堀岡 19名

自然保護全国集会の報告を行うにあたり、開催に御尽力された安田二三男氏が8月23日に急逝されました。  
8月24日の御通夜、25日の葬儀に多くの会員に参列して頂きました、この場を借りて御冥福をお祈りします

2018年度の本部主催行事である自然保護全国集会は、石川支部主管で7月7日(日)に辰口温泉「まつさき」で総勢72名の参加を得て開催された。

当日は小松駅と空港に支部員を配置し、全国からの参加者のマイクロバス送迎に備えた。しかし西日本を中心とした帯状前線による豪雨災害発生の影響を受けて、JR北陸線は敦賀~福井間で運休となった。どうなる事かと気をもんだが、自家用車で切り替えたりして参加して下さり、心から感謝したい。

井出能美市長から歓迎の言葉をいただき、続いて樽矢石川支部長の挨拶、川口委員長から本部活動方針を説明。更に各支部活動発表へと進んだ。

石川支部は安田自然保護委員から石川県では県内絶滅の花といわれる「カザグルマ」発見の経緯を説明、天然記念物指定を目指して保全し、地域の宝として大切にしたいと語った。

### 〈カザグルマについて熱弁される安田氏〉





基調講演は前白山自然保護センター所長の梶(トガ)典雅氏による「白山の自然と歴史・文化」と題した講演を1時間半に渡り、プロジェクター投影で進行。白山を取り巻く動植物を含めた現状と課題を話され、自然科学的には未だ活火山であることの啓発も忘れず、また白山のブナ林は日本有数の広さと規模を有し、「白山は水といのちの源 未来に引き継ぐ私たちの宝」であると締めくくられた。



15分間の休息の後には3つの分科会に分かれた。

第1分科会は梶典雅氏を座長に基調講演での内容をさらに深くディスカッション。

第2分科会は石川動物園園長の美馬秀夫氏が「トキとイヌワシ、ライチョウ～動物園ができること」の演題で講演された。

美馬園長は石川県で36年間に渡り自然保護行政一筋に歩んでこられた方で、動物への愛情と種の保全そして自然との共生について熱弁を振るわれ、質疑応答は各分科会のなかで最も

長かった。

第3分科会は東邦大学理学部講師をされている下野綾子氏が「高山植物調査の基礎知識」と題して講演。

翌日のフィールドスタディーの際には、花の見方が変わるようなお話であった。

アツという間の1時間の分科会は熱を帯び、次第にタイムテーブルが押してくる。皆さん長時間にも関わらず精力的に意見を交わし、最後に一堂に会して、各分科会の取り纏め報告をして、今年の自然保護全国集會を無事終えた。

18時30分からは懇親会に移った。講演者の梶さん、美馬さんも参加していただき、樽矢支部長の歓迎挨拶、中川実行委員長の乾杯の音頭で始まり、参加者からはさすが老舗「まつさき」の料理は上品で美味しかったとの感想をいただいた。

差入れに頂戴したお酒も綺麗に二次会前には片付いてしまった。

翌日は素晴らしい晴天に恵まれ、自由参加のフィールドスタディーは白山高山植物園にバスで向かった。

安田会員がバスからの眺めを一所懸命に説明、笑いを誘う。到着後まず温泉施設で白井解説員から白山高山植物園の設立趣意の説明を受け、その後育苗状況を見て回った。

そして西山駐車場でバスから降りると、残雪を残した白山が雄大に広がり参加者を喜ばせた。



最盛期は過ぎていているものの、多くの花が咲き写真を撮る参加者の足も中々進まないが白井解説員が同行して解説し、皆熱心に聞いていた。

14時には小松駅に到着しなければならないので、ぎりぎりの時間帯で帰路に就くことができた。

2日間にわたる自然保護全国集會はこうして無事に終了することができました。

日・月の開催にも関わらず協力して頂いた会員・会友の方々には、心よりお礼申し上げます。

今までの支部独自に実施する事業との違いは、少なからず戸惑いや進行が見えにくく、苦勞する面がありました。

しかし、参加した支部員にとって自然の大切さ、有難さ、守る意識の大切さを、改めて考える良い機会になったのではと思います。



〈まつさきにて石川支部集合写真〉



〈白山高山植物園にて参加者集合写真〉

[文：中川 写真：堀]

### III. 今後の予定

#### 1. 行事予定

2018年10月から掲載します、変更・更新は支部ホームページ又は事務局にて確認をお願いします。

各参加申込は、期日までに各担当者または事務局までお願いします。

概要のみ記載されているものは、担当者に問合せ・連絡をお願いします。

支部の行事予定に係わらず、山行について三水会などでリクエスト・提案をお願いします。

個人の山行で会員をお誘いしたい、行きたい山はあるが一人では、等々、随時山行企画を行いたいと思います。

2018年(平成30年度)			
10月13日(土)	公益 紅葉山行(親子登山)	福井 刈込池	山行委員 10月6日
10月20日(土)~21日(日)	秋山山行	黒部 下の廊下	藤井あ 10月13日
11月10日(土)~11日(日)	5支部合同懇親山行	滋賀 比良連山 蛇谷ヶ峰(901.6m)	京都滋賀支部
11月24日(土)	山祭り集会	白山市吉野谷セミナーハウス	事務局 11月17日
11月24日(土)	地図読み訓練	加賀 大日岳他	八十嶋 11月17日
12月1日	全支部会議・年次晩餐会	京王プラザホテル	本部・事務局
1月 随時	雪山ハイキング	医王山/銀杏峰など	山行委員
2月9日(土)~10日(日)	雪山山行	唐松岳 八方尾根	八十嶋 2月2日
3月9日(土)	雪上訓練	青柳山(白峰ｽｷｰ場)	八十嶋 3月2日
4月13日~14日	平成31年度総会	白山市吉野谷セミナーハウス	事務局

※10月20日の秋山山行、黒部下の廊下については小屋の予約定員になりましたので締め切りになりました。

※各山行は山小屋の定員、テント泊での定員があり、定員になった場合は締切日以前に早々に締め切ることがあります。

参加を検討される場合は早めに連絡先・リーダーの方に相談をお願いします。

#### 2. 月次集会 三水会

2018年(平成30年)度

- ・10月17日(水) 19:00 ~21:00 場所：金沢市総合体育館 第三会議室 を予定しています。
- ・山祭りのため三水会はお休みです。 11月24日(土) 山祭り集会を行いますので是非ご参加下さい。
- ・12月19日(水) 19:00 ~21:00 場所：金沢市総合体育館 第三会議室 を予定しています。

## 2. 年次晩餐会

平成30年12月1日(土)に新宿・京王プラザにて予定されています。

支部報本号では詳細をお知らせできませんが、本部よりの会報「山」の次号に申し込み等詳細が同封されてくると思いますので各自申し込みの方をご検討ください。

なお、参加される方は事務局の方に一報、連絡をお願いします。

## IV. その他 案内・連絡

### 1. 登山届け、計画の提出について

石川支部では登山届けとして「コンパス」の利用を推奨しています。

PC、スマートフォンの方は出来るだけ「コンパス」を利用をお願いします。

必要に応じて紙等の従来の方法での登山計画も作成・提出をお願いします。

一部の登山口では登山計画書のチェックが行われています。

- ・石川支部のホームページ : <https://jac-isk.com/index.html>
- ・石川支部の緊急連絡先アドレス : [keikaku@jac-isk.com](mailto:keikaku@jac-isk.com)
- ・公益社団法人日本山岳ガイド協会 コンパス : <http://www.mt-compass.com/index.php>



尚、白山山系では石川県、岐阜県で登山届けの提出は義務化され、2018年12月より石川・岐阜両県共に無届けについては罰則が適用されるようになりました。

白山の夏山シーズンだけでもほぼ毎週の休日にヘリによる救助が行われており、砂防新道・観光新道でも転落などにより亡くなられた方がいます。

里山の医王山、キゴ山でも2018年、これまでで3名の方が行方不明もしくは亡くなられています。

毎年恒例の石川支部の上高地山研集会を行った翌週に山研に宿泊し翌日に明神に行くと言い残して行かれた会員の人が、家族に今から下山するとの電話連絡後に行方不明となった事故があります。

この方も残念ながら登山届けを出されていませんでした、明神と言われても搜索範囲が広く、しかもバリエーションルートであり搜索が困難です。

**どこに行くかが分からないと探しようがありません、必ず登山届けを提出する様をお願いします。**

### 2. 山岳保険の確認・連絡

支部の皆様へ、現在加入されている山岳保険の確認をお願いします。

登山計画の届けでは保険の加入について記入が必要です。

支部の方でも確認したいので加入されている保険について連絡をお願いします。

**登山される場合は必ず山岳保険に加入をお願いします。**

傷害保険やボランティア保険等はヘリコプター費用、搜索・救助費用が支払われません。

不幸にして行方不明や亡くなられた場合は所在が確認できるまで(御遺体が発見されるまで)生命保険や傷害保険は支払われません、公的な手続き(相続や名義変更等)も出来ません。

保険だけで無く本人名義の銀行口座も凍結される場合があります。

御家族にも多大な心労をかけることとなります。

### 3. 連絡への返信について

支部からの連絡や会員同士での連絡について、返信を求められている連絡については必ず返信をお願いします。

期日のある連絡については受取り次第、速やかに返信をお願いします。

例えば、行事などへの参加・不参加の確認連絡については、不参加なので返信しない、は不参加との意思確認が出来ないので、不参加の場合でも必ず不参加との連絡をお願いします。

#### 4. メールアドレスについて

メールアドレスにつきまして、できましたら**PCメール**にて登録をお願いします。

携帯ですと添付ファイルがありますと容量オーバーで戻ってきます。 支部報など、出来るだけデータでお渡ししたいと思います。 PCメールについても添付可能なデータ量の確認をお願いします。

支部報については5MByte 以内を目処に編集しています。

又、メールが届かない方(エラーになります)もいらっしゃいますので再度メールアドレスの確認をお願いします。

最近、メール連絡が来ない、等ありましたら事務局の方まで連絡をお願いします。

#### 5. 電話番号・FAX番号の再確認のお願い

皆様から頂いています電話番号・FAX 番号について再度確認をお願いします。

会の方から電話・FAX にて連絡していますが不通の方、呼び出してはいるが出られない方がいらっしゃいます。

郵送連絡しか届かない、電話・FAX で連絡が来ない方、いらっしゃいましたら会の方に連絡頂いている電話番号・FAX 番号について確認をして頂き事務局の方に連絡をお願いします。

※メールにて連絡が取れる方は基本的に郵送・電話(緊急時の電話連絡を除く)・FAX での連絡は行っていません。

#### 6. 山行報告について

皆様から素晴らしい山行の報告を頂いていますが、ホームページ及び支部報への記載の都合上、報告・レポートはワード(.doc)ファイルもしくはテキスト(.txt)ファイルで、写真については印刷用紙(A4)の都合上、4：3の jpeg データで頂けると助かります。

又、写真については各コマのコメントを添えて頂けると助かります。

編集者が同行していない山行では場所や景色について分からない場合が多く、編集作業中に確認のために時間がかかっています、ご協力をお願いします。

#### 7. 石川支部ホームページアドレスの変更

ホームページのセキュリティ強化のため石川支部のホームページアドレスを変更しました。

ブックマーク等、登録されている方、アドレスの変更をお願いします。

新アドレス : <https://jac-isk.com/index.html>

#### 編集後記

7月に入るなりに各地で豪雨により大きな被害が出ました。

登山どころでは無いと思われる天候、交通事情の中、

7月8日、9日には晴天が戻り全国自然保護集会在無事に開催されました。

心配していた関西・四国・岐阜からも電車をキャンセルし車に同乗し駆けつけて頂きました。

豪雨により各山域の登山道も被害を受けています。

最新の情報を確認し気を付けて登山を行ってください。

豪雨の後は記録を更新する猛暑が続きました。

これからの時期、涼しく山行が出来ると思います。

皆様からの山行報告を楽しみにしています。

日本山岳会 石川支部報

発行日 2018年(H30)年9月30日

発行者 公益社団法人 日本山岳会

支部長 樽矢 導章

TEL/FAX : 076-237-5769

編集者 支部報担当 堀 正春

(事務局) TEL/FAX : 076-248-0175

E-mail isk@jac.or.jp

HP <https://jac-isk.com/index.html>